



## 奥出雲町に図書館建設を

塔村俊介 議員

## 町長 平成30年以降に計画している



問 子ども・子育てに関する二ーズ調査の中で、冬季、雨天の際に出かけられる施設へのニーズが高い。その要望に応えられる、また、5年前の総合計画の中にも明記されている図書館建設を、施設整備を進めるとされているが、計画が進んでいないようと思われる。図書館設置計画の現状は。

答 中期財政計画の中で図書館設置を平成30年以降の計画として考えていく。

	H12	H24
奥出雲町	2.42	1.67
島根県	1.65	1.64
国	1.36	1.38

かつては奥出雲町の出生率は高かった（会社無性出生率の推移）

九三

間 先日 ベストアワード賞に子育て日本一のまちを宣言している島根県の邑南町長が選ばれた邑南町のH24年の出生率は25で過去5年の出生率も20である。奥出雲町より人口の少ない町であるが、10年後には出生数を100人以上と目標設定をしている。

奥出雲町も日本一の子育ての町を目指したい。その中で、病児・病後児保育のニーズが高いが、計画では3・4年後に完全対応していく計画である。もっと早く対応することが必要だと思うが考

**答** 出生数は近年70人台で推移している。出生率は1.67(H24年)となつてゐる。現在、総合戦略の中で、具体的な目標数値について、議論をすすめている。

院内保育所で受け入れることは不可能なのか。

答 内田病院事務長 現状は、要綱の中で病院職員に限るという規定にしてある。平日の夜間は、日祝日にも安心して勤務でき、利用してもらっている。

【同】 一昨年の調査でも利用希望が約4割あった。人材確保が課題だが、実施について検討していきたい。

どうやって残していくのかを検討するプロジェクトを立ち上げを。

**答** 安部教育長　人口の確保策は、ホッケーの魅力をPRし、ホッケーの楽しさを子ども自身が体感していくことが大事だと考へている。

**問** 今までやつてきたことであり、それだけでは効果は出にくい。役場内にもホッケー経験者・指導者はたくさんいる。保護者と知恵を出し合ってどうやって残していくのかを検討するプロジェクトを立ち上げを。

総合戦略の計画が進んでいる。5年前に総合計画を作ったが、その後の検証はできていない。計画を作るだけでなく、きちんととした数値目標、計画、実行、評価、改善の仕組みづくりを。

**答** きちんとした仕組みを作る。具体的には今後検討するが、行政だけでなく、企業、団体、町民の取り組みの参考になるよう、意見を反映できる仕組みにしたい。